



『江戸しぐさ』を知っていますか？

校長 脇 善昭

広陵生の皆さん、新年あけましておめでとうございます。

2023NHK 大河ドラマは『どうする家康』で、徳川家康を描くそうです。

江戸の町は、今の東京都よりもっと狭い地域を江戸と呼んでおり、その8割は武家屋敷で占められ、その残りの2割に町人が住んでいたようです。元禄時代は世界で最も人口の多い百万都市であったことを考えると、江戸の町の人口密度は世界一高かったと推測できます。そんな人口密度の高いところに住んでいる人たちですから、トラブルを避けるためにも、必然相手のことを考えて生活する必要があったと思われます。

『江戸しぐさ』とは当時の江戸の社交術です。

【傘かしげ】雨の日に互いに傘を外側に傾け、ぬれないようにすれ違うこと。

【肩引き】道を歩いて、人とすれ違うとき左肩を路肩に寄せて歩くこと。

【時泥棒】断りなく相手を訪問することや、または約束の時間に遅れることで相手の時間を奪うのは重い罪にあたる。

【うかつあやまり】相手に自分の足を踏まれたとき「すみません、こちらがうかつでした」と自分が謝ることで、その場の雰囲気をよく保つ行為。

【七三の道】道のど真ん中を歩くのではなく、自分が歩くのは道の3割にして、残りの7割はほかの人のために空けておく。

【こぶし腰浮かせ】乗合船など後ろから来る人のために、こぶし1つ分腰を浮かせて席を作ること。

【逆らいしぐさ】「しかし」「でも」と文句を並べ立てて逆らうことをしない。

学校もたくさんの人たちが集うところです。相手のことを配慮しながら行動することが安心して安全に過ごせる学校になります。自分中心に物事を考え、相手の立場を考えると少なくなった現代、生徒の皆さんにはこれらの『江戸しぐさ』に学び、中学校生活で実践してくれることを期待しています。

《格言》

*年長者からの配慮ある言葉に従うことは、人間の成長につながる。

*謙虚さは、応援の数に比例する。

【表彰記録】

★令和4年度第72回読書感想文コンクール

9月30日(金)実施

佳作 (3年 1名)
奨励賞 (1年 1名)
努力賞 (3年 1名) (2年 2名) (1年 1名)

★令和4年度愛の輪ポスター・障害者週間のポスター

12月3日(土)実施

優秀賞 (2年 1名)
佳作 (2年 1名)

★令和4年度第41回兵庫県中学校新人柔道競技大会

12月4日(日)実施

〈女子体重個人戦〉
優勝 (2年 1名)

★令和4年度第17回神戸市中学校ソフトテニス優勝大会

12月10日(土)実施

〈1年生男子Aの部〉
優勝 (1年 2名)

★令和4年度神戸市中学校生徒作文集「花時計」

12月15日(木)実施

〈自由作文〉

入選 (2年 1名)
佳作 (3年 1名) (1年 1名)

〈課題作文〉

入選 (1年 1名)
佳作 (3年 1名) (2年 1名)

〈詩〉

佳作 (3年 1名) (1年 1名)

〈短歌〉

入選 (2年 1名) (1年 1名)
佳作 (3年 1名)

〈俳句〉

佳作 (3年 2名)
(1年 1名)



